

## 放課後等デイサービス自己評価表【事業者】

令和5年3月実施

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々に対応できるほど十分に確保している。</li> <li>・利用児の特性等に応じて教室を分けて活動している。</li> </ul>
	職員の配置数は適切であるか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・1月末で職員1名退職したため配置を十分、検討しなければいけない日もある。</li> </ul>
	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・エレベーター棟新築でバリアフリー化が更に進んでいる。</li> <li>・玄関までスロープになっており室内もバリアフリーである。</li> <li>・トイレも広くトイレやシャワー室等のピクトグラムも分かりやすい。</li> </ul>
業務改善	業務改善を進めるためのPCDAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月、職員に意識調査を行っている。特記事項に業務についての相談も記載されており検討している。</li> </ul>
	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者迎えの際にも情報や意向を聞いている。</li> <li>・保護者の意向や要望は職員間で共有している。</li> </ul>
	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページでの公開及び相談室での掲示を行っている。</li> </ul>
	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	1	3	
	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・できる限り研修には参加、受講している。</li> </ul>
適切な支援の提供	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・定められた手順で行っている。</li> </ul>
	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	2	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修を受けた様式に基づき作成している</li> <li>・標準化されたものを参考に作成している</li> </ul>

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当者が数名で話し合いプログラムを作成している。</li> <li>・その日の状況により担当も変わり、教室も変更になる場合もあるため活動の様子等の情報は共有している。</li> </ul>
	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・その日、その時で定めたプログラムではできない事がありここに合わせて変更している。</li> <li>・固定化しない方がいい利用児もいるためここに合わせて工夫している。</li> <li>・前回、何の活動をしたか職員間で情報を共有しできるだけ重ならないようにしている。</li> </ul>
	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・十分に行っている。</li> <li>・コロナ禍のためできない時もあったが個々や集団での制作活動等を行った。</li> </ul>
	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々にスケジュールがあり前日や当日に伝えている。集団活動の場合は前もって保護者に承諾を得て外出行事等、理解を得ている。</li> <li>・できる限り個別活動の時間を作るようにしているが利用児の人数、職員の人数によっては集団活動しかできない時もある。</li> </ul>
	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・13時半より連絡集会を開き確認、報告や個々の前日の状態等を伝え状況を把握している。</li> <li>・支援開始前に全体で打ち合わせを行い確認している。</li> </ul>
	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い気付いた点等を共有しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・退勤時間が違うため支援終了後には行えないが翌日に振り返りを行い情報共有している。</li> </ul>

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	2		・個別で利用した日の様子、活動内容を記録している。
	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			
	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	4	1		
関係機関や保護者との連携	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1		・コロナ禍のため開催できていないが電話等で利用児の様子や状況等を伝えている。
	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)連絡調整(送迎時の対応,トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3	2		・コロナ禍で学校との個別支援連携会議は中止状態である学校迎えの際に担任から状況を聞いたり必要に応じ、当所での様子も伝えている。 ・学校行事に関しては保護者より連絡をもらっている。 ・公立小の下校時間が急に変更になりうまく連絡が取れない時があった。
	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	3	1	・必要に応じて行っている。
	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	3		・求められれば連携している。 ・コロナ前は卒業後の様子を見学に行ったり支援のアドバイスを行ったりしていたがコロナ禍になりできなかった。
	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	4		・必要であれば行っている。
	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	4		・近隣公園にて小学生と交流する事もあるがコロナ禍でできなかった。

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	2	2	・開催されれば参加している。
	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			・十分、行っている。 ・送迎時や連絡帳、必要であれば電話等で伝え合っている。
	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	3		・保護者から電話や口頭で相談を受ける事がありアドバイスをしている。ペアレントトレーニングは行っていない。
保護者への説明責任等	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			
	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			・相談に応じている。経験がある保護者に繋げる事もある。
	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			5	・保護者会は未設立である。 ・送迎時に保護者間で情報交換している時がある。
	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			・体制は整えているが現時点で苦情は上がっていない。 ・万が一、苦情があった時、どのような対応をするのか、記録の方法も含めマニュアルを整備している。
	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	1	4		・できるだけ発行するようにしている。 ・日々の活動の様子は時々、写真をプリントアウトして個別に渡している。 ・行事に関してはその都度、案内を渡している。
	個人情報に十分注意しているか	5			
	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			
	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか		1	4	・地域の方が気軽の入ってこられる環境であるがコロナ禍のため今年度も行っていない。

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の対応	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			
	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	2		・職員が十分に行っている。今年度はエレベーター棟工事のため安全管理上、利用児の参加が難しかった。
	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			
	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	1		・本人の安全のために強く抱き止めたとしても保護者には報告を行っている。 ・いかなる場合でも身体拘束は行わない。
	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2		・保護者から話を聞き昼食やお菓子を食べる前に確認している。
	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			・細かいと思われる事でもヒヤリハットを記入し提出してもらっている。 ・ヒヤリハットにつながるかもしれない事の対応等も共有している。

回答者

管理者：1名

児童発達支援管理責任者：1名

保育士・児童指導員：3名